

平成18年度

入学者選抜に関する要項

平成17年7月  
筑波大学

# 目 次

- 1 募集人員
- 2 入学者選抜方法等
- 3 一般選抜（前期日程・後期日程）
- 4 アドミッションセンター入試
- 5 特別選抜方法等
- 6 帰国生徒特別選抜（平成 18 年度第 2 学期推薦入学）
- 7 入学試験にかかる情報開示
- 8 身体に障害のある入学志願者の事前相談
- 9 学生募集要項の発表
- 10 学生募集要項の請求方法

【参考】筑波大学学群・学類再編計画について（予告）

# 1 募集人員

学群・学類名		入学定員	募 集 人 員					
			個別学力検査等		アドミッションセンター 入 試		推薦入学	
			前期日程	後期日程	第Ⅰ期	第Ⅱ期		
第一学群	人 文 学 類	120名	70名	17名	5名	—	28名	
	社 会 学 類	80名	48名	16名	—	—	16名	
	自 然 学 類	200名	145名	—	5名	—	50名	
	小 計	400名	263名	33名	10名	—	94名	
第二学群	比 較 文 化 学 類	80名	50名	5名	5名	—	20名	
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	40名	23名	5名	2名	—	10名	
	人 間 学 類	120名	75名	15名	5名	—	25名	
	生 物 学 類	80名	44名	18名	3名	—	15名	
	生 物 資 源 学 類	120名	63名	20名	4名	—	33名	
	小 計	440名	255名	63名	19名	—	103名	
第三学群	社 会 工 学 類	120名	70名	25名	5名	—	20名	
	国 際 総 合 学 類	80名	36名	16名	4名	—	24名	
	情 報 学 類	80名	48名	12名	8名	—	12名	
	工 学 シ ス テ ム 学 類	130名	80名	20名	10名	若干名	20名	
	工 学 基 礎 学 類	120名	78名	25名	4名	—	13名	
	小 計	530名	312名	98名	31名	若干名	89名	
医学専門学群	医 学 類	95名	60名	—	—	—	35名	
	看護・医療科学類	看護学主専攻	70名	50名	—	—	—	20名
		医療科学主専攻	37名	25名	—	—	—	12名
	小 計	202名	135名	—	—	—	67名	
体 育 専 門 学 群		240名	148名	—	8名	—	84名	
芸 術 専 門 学 群		100名	60名	—	5名	—	35名	
図 書 館 情 報 専 門 学 群		150名	90名	20名	5名	—	35名	
合 計		2,062名	1,263名	214名	78名	若干名	507名	

(注) アドミッションセンター入試の第Ⅰ期の学生募集要項は、平成17年6月下旬に発表しましたが、第Ⅱ期の学生募集要項については、平成18年3月下旬に発表の予定です。

また、推薦入学及び個別学力検査等の学生募集要項は、平成17年9月下旬に発表の予定です。

## 2 入学者選抜方法等

### (1) 一般選抜, 専門高校・総合学科卒業生選抜, アドミッションセンター入試

選抜方法等		一般選抜 (個別学力検査等)										専門高校・総合学科卒業生選抜					アドミ ッシ ョ ン セ ン タ ー 入 試	個別学力 検査等の 日程	備考 欠員の 補充の 方法等			
		実技検査等					2段階選抜					実技検査等										
		個 別 学 力 検 査 を 課 す る	実 技 接 触 を 課 す る	面 接 を 課 す る	小 論 を 課 す る	外国 語 に お け る リス ニ ン グ テ ス ト を 課 す る	口 述 試 験 を 課 す る	論 述 試 験 を 課 す る	主として, 調査書の内容と大学入 試センター試験の成績 により第1段階選抜を 行い, その合格者につ いて更に必要検査等 を行う		第1段階の選 抜による合格 者数	定員に 対する 倍率	その他	個 別 学 力 検 査 を 課 す る	実 技 接 触 を 課 す る	面 接 を 課 す る				小 論 を 課 す る	外国 語 に お け る リス ニ ン グ テ ス ト を 課 す る	
第一 学 群	人文学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	○	約5倍	志願者数が個別学力検査等募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	×	×	×	×	×	×	○	2月25日	入学手続き期間終了後、 欠員が生じた場合は、 入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者の決定を行い、さら に欠員が第2次募集を行うことがある。	
		後期日程	×	×	×	○	×	×	×	○	約7倍		×	×	×	×	×	×	×	○		3月12日
	社会学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	○	約5倍		×	×	×	×	×	×	×	×		○
		後期日程	×	×	×	×	×	○	○	約8倍	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○		3月12日
	自然科学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	○	約4倍	×	×	×	×	×	×	×	○	2月25日		
第二 学 群	比較文化学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	○	約5倍	志願者数が個別学力検査等募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	×	×	×	×	×	×	○	2月25日		
		後期日程	×	×	○	×	×	○	×	○	約8倍		×	×	×	×	×	×	×	○		3月12日
	日本語・日本文化学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	○	約4倍		×	×	×	×	×	×	×	○		2月25日
		後期日程	×	×	×	○	×	×	×	○	約8倍		×	×	×	×	×	×	×	○		3月12日
	人間学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	○	約4倍		×	×	×	×	×	×	×	○		2月25日
		後期日程	×	×	×	×	×	○	○	○	約7倍		×	×	×	×	×	×	×	○		3月12日
生物学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	○	約5倍	×	×	×	×	×	×	×	○	2月25日			
	後期日程	×	×	○	×	×	×	×	○	約7倍	×	×	×	×	×	×	×	○	3月12日			
第三 学 群	社会工学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	○	約5倍	志願者数が個別学力検査等募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	×	×	×	×	×	×	○	2月25日		
		後期日程	×	×	×	○	×	×	×	○	約10倍		×	×	×	×	×	×	×	○	3月12日	
	国際総合学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	○	約10倍		×	×	×	×	×	×	×	○	2月25日	
		後期日程	×	×	○	○	×	×	×	○	約10倍		×	×	×	×	×	×	×	○	3月12日	
	情報学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	○	約5倍		×	×	×	×	×	×	×	○	2月25日	
		後期日程	×	×	○	○	×	×	×	○	約10倍		×	×	×	×	×	×	×	○	3月12日	
工学システム学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	○	約5倍	×	×	×	×	×	×	×	○	2月25日			
	後期日程	×	×	○	×	×	×	×	○	約10倍	×	×	×	×	×	×	×	○	3月12日			
工学基礎学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	○	約5倍	×	×	×	×	×	×	×	○	2月25日			
	後期日程	×	×	○	×	×	×	×	○	約10倍	×	×	×	×	×	×	×	○	3月12日			
医学 専門 学 群	医学類	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	○	約4倍	×	×	×	×	×	×	×	○	2月25日 26日		
		看護・医療科学類	看護学主専攻	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	○	約4倍	×	×	×	×	×	×	○	2月25日 26日	
			医療科学主専攻	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	○	約4倍	×	×	×	×	×	×	○	2月25日 26日	
体育専門学群	前期日程	×	○	×	×	×	×	○	○	約3倍	×	×	×	×	×	×	×	○	2月25日 26日			
芸術専門学群	前期日程	×	○	○	×	×	×	×	○	約4倍	×	×	×	×	×	×	×	○	2月25日 26日			
図書館情報専門学群		前期日程	○	×	×	×	×	×	×	○	約5倍	志願者数が個別学力検査等募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	×	×	×	×	×	×	○	2月25日		
		後期日程	×	×	×	○	×	×	×	○	約10倍		×	×	×	×	×	×	×	○	3月12日	

(2) 特別選抜

選抜方法等 学群・学類名		推 薦 入 学							推薦入学 募集人員	帰国生徒・社会人等の ための特別選抜			備 考	
		入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査 を免除し調査書を主な資料として判定する								帰 国 生 徒	中 国 引 揚 者 等 生 徒	社 会 人		
		実技検査等												
		個別学 力検査 を免除 し、大 学入試 センター 試験を 課する	個別学 力検査 及び大 学入試 センター 試験を 免除する	実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外 国 語 に お け る リス ニ ン グ テ ス ト を 課 す る	そ の 他						
第一 学 群	人 文 学 類	×	○	×	○	○	×	×	28名	○	×	×	(注)は、専門 高校・総合学 科出身者対象	
	社 会 学 類	×	○	×	○	○	×	×	16名	○	×	×		
	自 然 学 類	×	○	×	○	○	×	×	50名	○	×	×		
第二 学 群	比 較 文 化 学 類	×	○	×	○	○	×	×	20名	○	×	×		
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	×	○	×	○	○	×	×	10名	○	×	×		
	人 間 学 類	×	○	×	○	○	×	×	25名	○	×	×		
	生 物 学 類	×	○	×	○	○	×	×	15名	○	×	×		
	生 物 資 源 学 類	×	○	×	○	○	×	×	25名 (注) 8名	○	×	×		
第三 学 群	社 会 工 学 類	×	○	×	○	○	×	×	20名	○	×	×		
	国 際 総 合 学 類	×	○	×	○	○	×	×	24名	○	×	×		
	情 報 学 類	×	○	×	○	○	×	×	12名	○	×	×		
	工 学 シ ス テ ム 学 類	×	○	×	○	○	×	×	20名	○	×	×		
	工 学 基 礎 学 類	×	○	×	○	○	×	×	13名	○	×	×		
医学 専門 学 群	医 学 類	×	○	×	○	○	×	×	35名	×	×	×		
	看護・医 療科学類	看護学専攻	×	○	×	○	○	×	×	20名	×	×		×
		医療科学専攻	×	○	×	○	○	×	×	12名	×	×		×
体 育 専 門 学 群	×	○	○	○	○	×	×	84名	○	×	×			
芸 術 専 門 学 群	×	○	○	○	×	×	×	35名	○	×	×			
図 書 館 情 報 専 門 学 群	×	○	×	○	○	×	×	35名	×	×	×			

### 3 一般選抜（前期日程・後期日程）

#### (1) 出願資格

本学に志願することのできる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、平成18年度大学入学者選抜大学入試センター試験の各学群・学類の指定する教科・科目（6ページ以降参照）を受験した者としてします。

なお、出願資格に不明な点がある場合には、出願前に本学学務部入試課へ文書で問い合わせてください。

- (1) 高等学校を卒業した者及び平成18年3月卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校を卒業した者及び平成18年3月卒業見込みの者
- (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成18年3月修了見込みの者
- (4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当する者及び平成18年3月31日までにこれに該当する見込みの者
  - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成18年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成18年3月31日までに修了見込みの者
  - ウ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
  - エ 大学入学資格検定に合格した者又は高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成18年3月31日までに合格見込みの者で、平成18年3月31日までに18歳に達するもの
  - オ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成18年3月31日までに18歳に達するもの

上記出願資格の(4)オによる出願者は、出願前に個別の入学資格審査を行いますので、下記の申請期間に本学に申請することになります。手続き等の詳細については下記へ照会してください。

申請期間 平成17年9月12日(月)～9月15日(木)

なお、大学入試センター試験終了後、申請が必要となった場合は、下記へ照会のうえ、期間内に申請してください。

申請期間 平成18年1月23日(月)～1月25日(水)

照会先 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1  
筑波大学学務部入試課  
電話 029 (853) 6007  
取扱日及び時間：月～金曜日の9時～17時  
[ただし、休日（国民の祝日、振替休日）を除く。]

(2) 入学者選抜の実施教科・科目等

学 群 ・ 学 類 等 名 及 び 入 学 定 員 等 〔平成17年度〕 志願倍率	学力検査等の 区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の選 抜方法等			
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述		論述	配点 合計	
第一学群 〔4.9〕 400人 前期 70 後期 17 AC 5 後期 33 AC 10 その他 94	前期 2月25日	国	国語	国	現代文・古典	約5倍	センター試験	100	100		100	50	100						450	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充	
		地歴	世A, 世B, 日A, 日B 地理A, 地理B	外	英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)		センター試験	100	100												450
		公民	現社, 倫, 政経	地歴	世B, 日B, 地理Bから1		個別学力検査	300	300					300							900
		数	教Ⅰ・数A	公民	倫		計	400	400		100	50	400								1350
前期 263 後期 33 AC 10 その他 94	後期 3月12日	国	国語	その他	小論文(1)と小論文(2) 〔哲学, 史学, 考古学・民俗学, 言語学などの 人文系諸分野の勉学に必要な基礎的能 力を問う。特に日本語及び英語の文章の読 解を通して, 文章読解力, 思考力, 表現力を 評価する。〕	約7倍	センター試験	100	100				100						300	追加合格 欠員補充	
		地歴	世A, 世B, 日A, 日B 地理A, 地理B				個別学力検査						300						300		
		公民	現社, 倫, 政経				計	100	100				100	300							600
		外	英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科5科目〕				センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													
社会学類 80人 前期 48 後期 16 その他 16	前期 2月25日	国	国語	外	英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約5倍	センター試験	100	100		100								400	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充	
		地歴	世A, 世B, 日A, 日B 地理A, 地理B	国	現代文・古典		センター試験	*400	*400				400						800		
		公民	現社, 倫, 政経	地歴	世B, 日Bから1		計	100	100			100		500							1200
		数	教Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1	数	数Ⅱ・数B		センター試験 個別学力検査 計	100	100			100		100							400
自然科学類 200人 前期 145 AC 5 その他 50	前期 2月25日	国	国語	数	教Ⅱ・数Ⅲ・教B・数C	約4倍	センター試験	100	50		100	100	100						450	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充	
		地歴	世A, 世B, 日A, 日B 地理A, 地理B	外	英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)		センター試験														450
		公民	現社, 倫, 政経	理	物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱ, 地学Ⅰ・地学Ⅱ		個別学力検査		**100			200	**100	150							550
		数	教Ⅰ・数A 教Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1	地歴	地理B		計	100	50 **100		300	100 *200 **100	250								1000
AC 5 その他 50	後期	実施しない																			
	AC 10月14日			その他	面接・口述試験		センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													

(注) 18, 19ページの注意書きに, 必ず目を通してください。

学群・学類等名 及び入学定員等 〔平成17年度〕 志願倍率	学力検査等の 区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の選 抜方法等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述		論述	配点 合計	
第二学群 〔4.6〕 440人 前期 50 後期 5 A C 5 前期 255 後期 63 A C 19 その他103	比較文化 学 類 80人 前期 50 後期 5 A C 5 その他 20	前期 2月25日	国 地歴 公民	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから 現社, 倫, 政経から1	外 地歴 公民	現代文・古典 英II・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択) 世B, 日B, 地理Bから1 倫 } 1教科選択	約5倍	センター試験	300	100	100	100	100	300						1000	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
		後期 3月12日	数 理	数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 理総A, 理総B, 物I, 化I, 生I, 地学I から1	その他	面接・口述試験 〔勉学に対する意欲ならびに論理的思考力を 問う。〕	約8倍	センター試験	300	100	100	100	100	300						1000	
		その他 20	外	英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 〔6教科6科目〕	その他	面接・口述試験		センター試験	300	100	100	100	100	300				500		500	
	A C 10月14日			その他	面接・口述試験		センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により 総合的に判定します。											1500		
	日本語・ 日本文学 学 類 40人 前期 23 後期 5 A C 2 その他 10	前期 2月25日	国 地歴 数	国語 世B, 日B, 地理Bから1 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 工, 簿, 情報から1	国 地歴 外	現代文・古典 世B, 日B, 地理Bから1 英II・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約4倍	センター試験	60	60		60	60	60						300	
		後期 3月12日	理 外	理総A, 理総B, 物I, 化I, 生I, 地学I から1 英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科5科目〕	その他	小論文Iと小論文II 〔言葉や文化に関する理解力, 洞察力を問う。〕	約8倍	センター試験	100	100				100						300	
A C 10月11日				その他	面接・口述試験		センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により 総合的に判定します。											300 300 600		
人間学類 120人 前期 75 後期 15 A C 5 その他 25	前期 2月25日	国 地歴 公民	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経 } から1	外 地歴 数	英II・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択) 世B, 日B, 地理Bから1 } 1教科選択 数II・数B, 数III, 数Cから1 } (事前選択)	約4倍	センター試験	80	80		80	80	80						400		
	後期 3月12日	数 理	数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 理総A, 理総B, 物I, 化I, 生I, 地学I から1	その他	人間に関する論述試験 〔課題図書の内容についての理解力, 論理 的思考力, 文章表現力等を評価する。〕 人間に関する口述試験 〔個別に行い, 課題図書の内容についての 理解力, 発表内容の論理性と質疑応答的 確性と説得力等を評価する。〕	約7倍	センター試験	80	80		80	80	80						400		
	その他 25	外	英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科5科目〕	その他	面接・口述試験		センター試験	80	80		80	80	80				200	300	500		
	A C 10月19日			その他	面接・口述試験		センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により 総合的に判定します。											900		

(注) 18, 19ページの注意書きに, 必ず目を通してください。



学群・学類等名及び入学定員等 〔平成17年度 志願倍率〕	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の選抜方法等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述		論述	配点 合計
第二学群 80人 前期 44 後期 18 AC 3 その他 15	前期 2月25日	国	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1	数	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C	約5倍	センター試験	100	100		200	200	200						800	推薦 帰国生徒 外国人  追加合格 欠員補充
		公民	現社, 倫, 政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1	外	英Ⅱ・リーディング・ライティング		個別学力検査				400	400	400						1200	
	数				計		100	100		600	600	600							2000	
	後期 3月12日	理	理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰ から2 英(リスニングテスト含む) 〔5教科7科目〕	その他	個別面接〔生物学に対する考え方, 理解力を問う。〕	約7倍	センター試験	100	100		200	200	200						800	
外				個別学力検査									200					200		
AC 10月17日	理	生Ⅰ 英(リスニングテスト含む) 〔2教科2科目〕	その他	面接・口述試験		センター試験	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定し, さらに大学入試センター試験を資格試験的に利用し判定します。													1000
生物資源 学 類 120人 前期 63 後期 20 AC 4 その他 33	前期 2月25日	国	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1	外	英Ⅱ・リーディング・ライティング	約5倍	センター試験	100	100		100	100	100						500	推薦 帰国生徒 外国人  追加合格 欠員補充
		公民	現社, 倫, 政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1	① 数	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C		個別学力検査	①				200		200					400	
		数			② 理		物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱ, 地学Ⅰ・地学Ⅱから2	②			200			200					400	
	後期 3月12日	理	理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰ から1 英(リスニングテスト含む) 〔5教科6科目〕	その他	個別面接〔生物資源学類における勉学の意欲, 論理的思考力, 表現力, 学習適格性等を評価する。〕	約8倍	センター試験	100			100			100				500		
	外				計		①	100	100		300	100	300						900	
	AC 10月17日	理	数Ⅰ・数A 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経 } から2 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰ 英(リスニングテスト含む) 〔4～5教科5科目〕	その他	面接・口述試験		センター試験	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
第三学群 〔3.8〕 530人 前期 70 後期 25 AC 5 その他 20 前期 312 後期 98 AC 31 AC(第Ⅱ期) 若干名 その他 89	前期 2月25日	国	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1	数	数Ⅲ・数C	約5倍	センター試験	100	50		200	100	200						650	推薦 帰国生徒 外国人  追加合格 欠員補充
		公民	現社, 倫, 政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1	外	英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択)		個別学力検査				200		200						400	
	数				計		100	50		400	100	400							1050	
	後期 3月12日	国	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1	その他	小論文 〔現代社会の課題や動きに関する資料から抜粋した図表と英文を題材に与え, その内容に関する設問を論述形式で解答させる。英語理解力や論理的な分析力をみる。〕	約10倍	センター試験	100	50	50	200	50	200						650	
公民				個別学力検査								200						200		
AC 10月17日	理	理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰ から1 英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 〔6教科7科目〕	その他	面接・口述試験		センター試験	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													850

(注) 18, 19ページの注意書きに, 必ず目を通してください。

学群・学類等名及び入学定員等 〔平成17年度志願倍率〕	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の選抜方法等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述		論述	配点合計	
第三学群 国際総合学類 80人 前期 36 後期 16 A C 4 その他 24	前期 2月25日	国	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1	外	英II・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約10倍	センター試験	100	50	50	100		200						500	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充	
		公民	現社, 倫, 政経から1	地歴	世B, 日B, 地理Bから1 } 1教科選択 (事前選択)		個別学力検査							300							500
		数	数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]	数	数III・数C		計	100	50	50	100			500							
	後期 3月12日	国	国語 世A, 世B, 日A, 日B, } から1	その他	小論文〔現代社会の動きや問題に対し、英語能力及び分析的理解力を問う小論文を課す。〕	約10倍	センター試験	100	100		100		200						500		
		地理A, 地理B	個別面接〔日本語及び英語による国際問題に関連した口頭試問を含む。〕	個別学力検査								200	300						500		
		公民	現社, 倫, 政経	数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [4教科4科目]	計		100	100		100		200	200	300							1000
	A C	10月20日		その他	面接・口述試験		センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													
	情報学類 80人 前期 48 後期 12 A C 8 その他 12	前期 2月25日	国	国語 世A, 世B, 日A, 日B, } から1	数	数II・数III・数B・数C	約5倍	センター試験	100	50		100	100	100							450
			地理A, 地理B	物I・物II	個別学力検査																600
			公民	現社, 倫, 政経	化I・化II, 生I・生II, 地学I・地学IIから1	計		100	50		300	300	300								
数		数I・数A 数II・数B, 工, 簿, 情報から1	外	英II・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択)																	
後期 3月12日		理	理総A, 理総B, 物I, 化I, 生I, 地学Iから2	その他	小論文〔数学及び英語の学力を必要とする小論文を課す。〕	約10倍	センター試験	100	50		100	100	100						450		
外	英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	個別面接〔論理的思考能力, 学習適格性, 表現能力等を評価する。数学の口頭試問を含む。〕	個別学力検査								200	200						400			
A C	10月19日		その他	面接・口述試験		センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。														
工学システム学類 130人 前期 80 後期 20 A C 10 AC(第II期) 若干名 その他 20	前期 2月25日	国	国語 世A, 世B, 日A, 日B, } から1	数	数II・数III・数B・数C	約5倍	センター試験	80	40		120	80	80						400		
		地理A, 地理B	物I・物II	個別学力検査																600	
		公民	現社, 倫, 政経	化I・化II, 生I・生II, 地学I・地学IIから1	計		80	40		320	280	280								1000	
	数	数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 工, 簿, 情報から1	外	英II・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択)																	
	後期 3月12日	理	物I 理総A, 理総B, 化I, 生Iから1	その他	個別面接〔勉学に対する主体的な意欲及び本人の希望分野と本学類の教育内容の適合性を評価する。〕	約10倍	センター試験	100	50		150	100	100						500		
外	英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	個別面接〔勉学に対する主体的な意欲及び本人の希望分野と本学類の教育内容の適合性を評価する。〕	個別学力検査									300						300			
A C	10月18日		その他	面接・口述試験		センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。														
AC第II期 平成18年 7月上旬			その他	面接・口述試験		センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。														

(注) 18, 19ページの注意書きに、必ず目を通してください。

学 群 ・ 学 類 等 名 及 び 入 学 定 員 等 〔平成17年度 志願倍率〕	学 力 検 査 等 の 区 分 ・ 日 程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特 別 の 選 抜 方 法 等		
		教 科	科 目 名 等	教 科 等	科 目 名 等	2段階 選 抜	試 験 の 区 分	国 語	地 歴	公 民	数 学	理 科	外 国 語	小 論 文	面 接	実 技	口 述		論 述	配 点 合 計
第三学群 工学基礎学類 120人 前期 78 後期 25 A C 4 その他 13	前期 2月25日	国 地歴 公民 教	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 } から1	数 理 外	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱ, 地学Ⅰ・地学Ⅱから1 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択)	約5倍	センター試験	100	50		150	100	100							500
							個別学力検査				150	200	150							
	計							100	50		300	300	250						1000	
	後期 3月12日	理 外	数Ⅱ・数B 物Ⅰ 化Ⅰ, 生Ⅰから1 英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	そ 他	個別面接(専攻に関わる能力及び適性を判定するために口頭試問を含み, 論理的思考力及び表現力をみる。口頭試問の中には数学や理科に関する試問も入る。)	約10倍	センター試験	100	50		200	200	200							750
個別学力検査															300					
計							100	50		200	200	200				300			1050	
A C 10月18日				そ 他	面接・口述試験		センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
医学専門 学 群 〔4.6〕 202人 前期 135 その他 67	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 教	国語 世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰから2 英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 そ 他	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱから2 英Ⅱ・リーディング・ライティング 個別面接[医学を志向する動機, 修学の継続力, 適性, 感性・社会適応力など総合的な人間性について評価する。]	約4倍	センター試験	200	100		200	200	200							900
							個別学力検査				300	300	300				※①			
	計							200	100		500	500	500				※①			※②
	後期				実施しない															
看護・ 医療科 学類 70人 前期 50 その他20	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 教	国語 世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 化Ⅰ 物Ⅰ, 生Ⅰ から1 英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	国 理 外 そ 他	現代文 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱから1 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択) 個別面接[医療を志向する動機, 適性, 感性, 社会的適応力等について総合的に判断する。]	約4倍	センター試験	100	100		200	200	200							800
							個別学力検査				100			100	200			※①		
	計							200	100		200	300	400				※①			※②
	後期				実施しない															
医療科学 主専攻 37人 前期 25 その他 12	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 教	国語 世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 化Ⅰ 物Ⅰ, 生Ⅰ から1 英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 そ 他	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱから2 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択) 個別面接[医療を志向する動機, 適性, 感性, 社会的適応力等について総合的に判断する。]	約4倍	センター試験	100	100		200	200	200							800
							個別学力検査				200	200	200				※①			
	計							100	100		400	400	400				※①			※②
	後期				実施しない															

(注) 18, 19ページの注意書きに, 必ず目を通してください。

学群・学類等名 及び入学定員等 〔平成17年度 志願倍率〕	学力検査等の 区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の選 抜方法等					
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述		論述	配点 合計			
体育専門学群 〔4.7〕  240人  前期 148 AC 8 その他 84	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 理総A, 理総B, 物I, 化I, 生I, 地学I から1 英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科5科目〕	その他 実技(事前選択)(詳細は20ページ参照) 〔専門実技検査(1種目)では, 当該種目に関 する基礎及び応用技能について評価する。選 択実技検査(2種目)では, 主に入学後の実技 履修上の観点から, それぞれの基礎技能を中 心に評価する。両者の配点は, 専門実技では 1種目300点満点, 選択実技は2種目で300点 満点としている。〕  保健体育理論に関する論述試験 〔保健体育に関する基礎的学力及び文章表現 能力をみる。〕	約3倍	センター試験	200	100		100	100	200							700	推薦 帰国生徒 外国人  追加合格 欠員補充			
						個別学力検査													600		100	700	
						計	200	100		100	100	200									600	100	1400
	後期	実施しない																					
AC	10月12日			その他	面接・口述試験		センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)&及び面接・口述試験により総 合的に判定します。															
芸術専門学群 〔6.2〕  100人  前期 60 AC 5 その他 35	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 理総A, 理総B, 物I, 化I, 生I, 地学I から1 英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科5科目〕	その他 実技(事前選択)(詳細は21ページ参照) 〔 <b>芸術学専攻</b> : 芸術に関する知識や感性, 理 論的な思考力を評価する。 <b>美術専攻</b> : 基礎を踏まえた造形的表現力, 感性や創造性の豊かさを評価する。 <b>構成専攻, デザイン専攻</b> : 基礎を踏まえた デッサン力, 構成力, 課題に対する思考力, 着 想の豊かさ, 企画力, 総合的な表現力を評価 する。〕  個別面接〔芸術に対する関心度や意欲, 将来 性, 社会性をみる。実技検査の自己評価も問 う。〕	約4倍	センター試験	200	100		100	100	200							700	推薦 帰国生徒 外国人  追加合格 欠員補充			
						個別学力検査															※	700	700
						計	200	100		100	100	200									※	700	1400
	後期	実施しない																					
AC	10月13日			その他	面接・口述試験		センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)&及び面接・口述試験により総 合的に判定します。															
図書館情報 専門学群 〔3.4〕  150人  前期 90 後期 20 AC 5 その他 35	前期 2月25日	国 数 外	国語 数I・数A 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 英(リスニングテスト含む), 独, 仏, 中, 韓から1	外 地歴 公民 理 数	英II・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択)  世B, 日B, 地理Bから1 倫 物I・物II, 化I・化II, 生I } 1教科選択 生II, 地学I・地学IIから1 (事前選択) 数II・数III・数B・数C	約5倍	センター試験	① 200	100	100	200	100	200						900	推薦 外国人  追加合格 欠員補充			
								② 200	100		200	200	200										900
							個別学力検査			*300	*300	*300	*300	300									
	計	①	200	100	100	200	100	500										1500					
		②	200	100	*300	*300	*300	500										1500					
	後期	3月12日	①	地歴 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 公民 現社, 倫, 政経から1 理 理総A, 理総B, 物I, 化I, 生I, 地学Iから1 〔6教科7科目〕	その他	小論文 〔主として, 論理的思考力, 表現力, 広い視野 からの発想, 独創性などをみる。〕	約10倍	センター試験	① 200	100	100	200	100	200					900				
							② 200	100			200	200	200					900					
		②	地歴 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 公民 現社, 倫, 政経 理 理総A, 理総B, 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 〔5教科7科目〕				個別学力検査											400					
							計	① 200	100	100	200	100	200	400				1300					
							② 200	100			200	200	400					1300					
AC	10月20日			その他	面接・口述試験		センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)&及び面接・口述試験により総 合的に判定します。															

(注) 18, 19ページの注意書きに, 必ず目を通してください。

(注1) 【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 「工業数理基礎」, 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校又は中等教育学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。
- 各学群・学類の指定する教科・科目数を超えて受験した場合にあっては, 本学において上位得点の教科・科目を採択する。
- 第二学群生物学類のAC入試については, 大学入試センター試験(生物Ⅰ, 英語)を課す。なお, 個別学力検査等の前期日程, 後期日程で課す教科・科目と異なるので注意すること。
- 図書館情報専門学群の前期日程及び後期日程については, ①又は②のいずれかを選択する。なお, ①及び②の指定教科・科目を両方とも受験した場合にあっては, 本学においていずれかの組み合わせの得点の高いものを採択する。また, ①, ②別の合格者数は設けていない。

(注2) 【個別学力検査等】欄

- 前期日程の数学において, 数学Bは「数列, ベクトル」, 数学Cは「行列とその応用, 式と曲線」を出題範囲とする。
- 前期日程の数学において, 数Ⅱ及び数Bは数Ⅰ・数Aを前提とする。数Ⅲ及び数Cは数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(数列, ベクトル)を前提とする。
- 前期日程の物理において, 物理Ⅱの「物質と原子」及び「原子と原子核」から出題する場合には, それぞれの項目から出題し, どちらか1項目を選択解答させる。
- 前期日程の化学において, 化学Ⅱの「生活と物質」及び「生命と物質」から出題する場合には, それぞれの項目から出題し, どちらか1項目を選択解答させる。
- 前期日程の生物において, 生物Ⅱは「生物の分類と進化」及び「生物の集団」についても出題範囲に含める。
- 前期日程の地学において, 地学Ⅱの「地球の探究」, 「地球表層の探究」及び「宇宙の探究」から出題する場合には, それらを素材にして, 地学特有のものの方・考え方を問うような出題はあり得る。
- 第一学群自然学類の前期日程における理科及び地理歴史の選択については, 理科(地学Ⅰ・地学Ⅱ)と地理歴史の組み合わせで選択することはできない。
- 第二学群人間学類の前期日程においては, 地理歴史と数学の各選択者群から約半数ずつを合格させる。
- 第二学群生物資源学類の前期日程については, ①, ②, ③のいずれかを選択するものとする。また, ③選択者群からの合格者数は募集人員の20%程度とする。

(注3) 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- 配点に\*印を付してある教科は, 選択教科を表す。
- 第一学群社会学類, 第二学群人間学類, 第三学群国際総合学類及び図書館情報専門学群の前期日程における\*印は, 選択教科の配点を表す。
- 第一学群自然学類の前期日程における\*印は, 理科から2科目を選択した場合を表し, \*\*印は, 理科と地理歴史を選択した場合を表す。
- 医学専門学群の※①面接はA~Dで評定し, ※②配点合計は大学入試センター試験と個別学力検査等の総合点と面接で判定する。
- 芸術専門学群の前期日程については, 大学入試センター試験と個別学力検査等及び※面接を総合的に判定する。
- 学群・学類の個別学力検査において, 選択科目による不公平が生じないように, 選択科目ごとの得点状況を考慮して統計的処理による得点の修正を行う場合がある。

大学入試センター試験における外国語の配点について

		英 語		英 語 リスニングテスト免除者 (筆記試験のみ)	その他の外国語				
		筆記試験	リスニングテスト						
第一学群	人文学類	前期日程	80点	20点	100点	100点			
		後期日程							
	社会学類	前期日程	80点	20点	100点	100点			
後期日程									
自然学類	前期日程	80点	20点	100点	100点				
	後期日程								
第二学群	比較文化学類	前期日程	285点	15点	300点	300点			
		後期日程							
	日本語・日本文化学類	前期日程	48点	12点	60点	60点			
		後期日程							
	人間学類	前期日程	64点	16点	80点	80点			
		後期日程							
生物学類	前期日程	160点	40点	200点					
	後期日程								
生物資源学類	前期日程	80点	20点	100点					
	後期日程								
第三学群	社会工学類	前期日程	160点	40点	200点	200点			
		後期日程							
	国際総合学類	前期日程	160点	40点	200点	200点			
		後期日程							
	情報学類	前期日程	80点	20点	100点	100点			
		後期日程							
工学システム学類	前期日程	64点	16点	80点	80点				
	後期日程								
工学基礎学類	前期日程	80点	20点	100点	100点				
	後期日程								
医学専門学群	医学類	前期日程	160点	40点	200点	200点			
	看護・医療科 学類	看護学主専攻					前期日程	200点	200点
		医療科学主専攻					前期日程		
体育専門学群	前期日程	160点	40点	200点	200点				
芸術専門学群	前期日程	160点	40点	200点	200点				
図書館情報専門学群	前期日程	160点	40点	200点	200点				
	後期日程								

平成18年度大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置

[大学入試センター試験]

学群・学類名		選抜方法の区分	旧教育課程履修者の選択解答を認める旧教育課程の科目等									
			数学Ⅰの一部	数学Ⅱの一部	B数学Ⅱの一部・数学	地学Ⅰの一部	旧総合理科	旧物理ⅠA	旧化学ⅠA	旧生物ⅠA	旧地学ⅠA	
第一学群	人文学類	前期日程	—	—	—	○	○	○	○	○	○	
		後期日程	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	社会学類	前期日程	○	—	—	—	—	—	—	—	—	
		後期日程	○	—	—	—	—	—	—	—	—	
自然科学類	前期日程	—	—	○	○	—	×	×	×	×		
第二学群	比較文化学類	前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		後期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	日本語・日本文化学類	前期日程	○	○	○	○	○	×	×	×	×	
		後期日程	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	人間学類	前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		後期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	生物学類	前期日程	—	—	○	○	○	×	×	×	×	
		後期日程	—	—	○	○	○	×	×	×	×	
生物資源学類	前期日程	—	○	○	○	○	×	×	×	×		
	後期日程	—	○	○	○	—	×	×	×	×		
第三学群	社会工学類	前期日程	—	—	○	○	○	○	○	○	○	
		後期日程	—	—	○	○	○	○	○	○	○	
	国際総合学類	前期日程	○	○	○	—	—	—	—	—	—	
		後期日程	○	○	○	—	—	—	—	—	—	
	情報学類	前期日程	—	—	○	○	○	×	×	×	×	
		後期日程	—	—	○	○	○	×	×	×	×	
	工学システム学類	前期日程	○	○	○	—	○	○	○	○	—	
		後期日程	○	○	○	—	○	○	○	○	—	
工学基礎学類	前期日程	—	—	○	—	—	×	×	×	—		
	後期日程	—	—	○	—	—	×	×	×	—		
医学専門学群	医学類	前期日程	—	—	○	—	—	×	×	×	—	
	看護・医療科学類	看護学主専攻	前期日程	—	—	○	—	—	×	×	×	—
		医療科学主専攻	前期日程	—	—	○	—	—	×	×	×	—
体育専門学群	前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
芸術専門学群	前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
図書館情報専門学群	前期日程	—	—	○	○	○	○	○	○	○		
	後期日程	—	—	○	○	○	○	○	○	○		

注) ○印は選択解答のできることを、×印は選択できないことを示す。

[個別学力検査(前期日程)]

教科・科目		経過措置
国	語	特に措置しない
地理歴史	世界史 B	特に措置しない
	日本史 B	特に措置しない
	地理 B	特に措置しない
公民	倫理	特に措置しない
数 学		数学Cについては旧教育課程固有の範囲からの問題も用意し、選択解答できるようにする
理 科	物理Ⅰ, 物理Ⅱ	特に措置しない
	化学Ⅰ, 化学Ⅱ	特に措置しない
	生物Ⅰ, 生物Ⅱ	特に措置しない
	地学Ⅰ, 地学Ⅱ	旧教育課程と新教育課程の共通の範囲から出題する
外国語	英 語	特に措置しない
	ド イ ツ 語	特に措置しない
	フ ラ ン ス 語	特に措置しない
	中 国 語	特に措置しない

○ 実技検査について

(1) 体育専門学群

〔前期日程〕

(ア) 専門実技検査

下表の実技検査種目・～・の中から、受験生の得意とする種目を1つ事前に選択し受験してください。

(イ) 選択実技検査

下表の「A運動群」、「B運動群」、「C運動群」、「D運動群」、「E運動群」の5つの運動群から2つの運動群を選び、それぞれの運動群の中から1つの実技検査種目を事前に選択し受験してください。

ただし、(ア)の専門実技検査で選択した検査種目の属する運動群から検査種目を選ぶことはできません。

運動群	実技検査種目	実 技 検 査 内 容	
		前期日程(専門実技)	前期日程(選択実技)
A 運動群	・ 体 操	手具を使わない一連の体操(約3分)、自由に選択した手具を使った一連の体操(約3分)	手具を使う、あるいは使わない一連の体操(約3分)
	・ 器械運動	男子:マット、とび箱、鉄棒の自由および指定演技(技)、その他指定技 女子:マット、とび箱、平均台の自由および指定演技(技)、その他指定技	男子:マット、とび箱、鉄棒の指定演技(技) 女子:マット、とび箱、平均台の指定演技(技)
	・ ダンス	基本技能:基礎的な動きを含んだ質感の異なる一連の動きの再現 応用技能:課題による即興的表現、自由なテーマで創作した作品の発表 (3分以内、音楽を使用する場合はCDまたはMDで各自用意すること)	専門実技に準じる
B 運動群	・ 陸上競技	指定種目から1つ選択:100m, 400m, 1500m, 55mH(女子:50mH), 走幅跳, 三段跳, 走高跳, 棒高跳, 砲丸投, 円盤投, 槍投, ハンマー投	指定種目から1つ選択:100m, 400m, 1500m, 走幅跳, 砲丸投
	・ 水 泳	競泳を専門とするもの—指定種目:50m速泳 選択種目(1つ):100m, 200m(自由形, 平泳ぎ, 背泳ぎ, バタフライ), 200m個人メドレー, 400m自由形, 400m個人メドレー 水球を専門とするもの—50m速泳および水球ゲーム(4対4)	100m個人メドレー
	・ 野外運動	小集団課題解決能力(アドベンチャーアクティビティにおけるリーダーシップと課題解決能力)、キャンプ技術(テント設営, 野外炊事, ロープワーク, マップ&コンパスから1つを選択) 500m負荷走(男25kg, 女20kgのザックを背負っての不整地走)	キャンプ技術(テント設営, 野外炊事, ロープワーク, マップ&コンパスから1つを選択) 500m負荷走(男25kg, 女20kgのザックを背負っての不整地走)
C 運動群	・ ハンドボール	ボディーコントロール, ボールコントロール, 対人パス, シュート, 1対1および3対3の攻防, ミニゲーム ゴールキーパーに関しては, キーピングとパスアウト 体力テスト(走, 投, 跳)	専門実技に準じる
	・ バレーボール	個人技能(パス, レシーブ, スパイク, サーブ), 集団技能(3人レシーブ, コンビネーションスパイク), 体力測定(垂直跳, スパイクジャンプ, 3回跳)	個人技能(パス, レシーブ, スパイク, サーブ), 体力測定(垂直跳, スパイクジャンプ, 3回跳)
	・ バasketボール	シュート, ドリブル, パス・レセプション, オフェンスおよびディフェンススキル, ゲーム等	専門実技に準じる
	・ サッカー	50m走, 10段跳, ボールコントロール, ドリブル, パス, シュート, ゲーム等 GKはゴールキーピングと配球	専門実技に準じる
	・ ラグビー	個人技能(ハンドリング&サポート, コンタクトスキル), ユニット技能(フォワードおよびバックス), 基礎運動能力(50m走, 立5段跳等)	個人技能(ハンドリング, キック, コンタクトスキル)
D 運動群	・ 野球・ソフトボール	硬式野球, 軟式野球(A球), ソフトボール(3号球)の中から1種目選択 50m走, 遠投, キャッチボール, トスバッティング, ノック(内野手, 外野手), 二塁送球(捕手), ピッチング(投手)	遠投, キャッチボール, トスバッティング(ソフトボール3号球を使用)
	・ テニス	テニス, ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク, サービス, ボレー, スマッシュ等), 実戦技能(ラリー)	テニス, ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク, サービス, ボレー, スマッシュ等)
	・ 卓 球	ストローク, フットワーク, 実戦技能等	専門実技に準じる
	・ バドミントン	基本技能(トラベリング, ストローク), 実戦技能(シングルス)	基本技能(ラケット操作, 基本ストロークと移動), ルールに準拠したゲーム
E 運動群	・ 柔 道	基本動作(受け身), 対人的技能(約束練習), 試合的技能(乱取り)	基本動作(受け身), 対人的技能(技の理解と修得)
	・ 剣 道	基本技能(素振り, 切り返し等), 対人技能(かかり稽古, 互格稽古)	基本技能(素振り, 切り返し, 打ち込み稽古), 対人技能(互格稽古)
	・ 弓 道	基本技能(巻藁前行射), 応用技能(的前行射)	専門実技に準じる

(注) 実技検査の内容は、天候、受験者数等によって変更される場合があります。

## (2) 芸術専門学群

### 〔前期日程〕

下表の実技検査科目の中から1科目を事前に選択し受験してください。ただし、「構成」を受験する場合は、②の平面構成または立体造形についても、いずれか1つを事前に選択してください。

実技検査科目	実技検査科目の内容	対応する専攻分野	
		主専攻分野	コース / 専門領域
芸術理論	鑑賞（論述、口述）	芸術学	芸術学
美術 1	木炭素描（石膏像等）	美術	洋画
美術 2	鉛筆写生（静物）		日本画
美術 3	塑造（頭像）		彫塑
美術 4	臨書（漢字・仮名），創作（漢字・仮名）		書
構成	①造形基礎 ②平面構成，立体造形から1	構成	構成，総合造形，クラフト， ビジュアルデザイン
デザイン	鉛筆デッサン，論述	デザイン	情報，プロダクト，環境，建築



## 4 アドミッションセンター入試

学群・学類名	第一学群			第二学群				第三学群					医学専門学群			体育専門学群	芸術専門学群	図書館情報専門学群		
	人文学類	社会学類	自然科学類	比較文化学類	日本語・日本文化学類	人間学類	生物学類	生物資源学類	社会学類	国際総合情報学類	工学システム学類	工学基礎学類	医学類	看護・医療科学類 看護学専攻 医療科学専攻						
募集人員	第Ⅰ期	5名	—	5名	5名	2名	5名	3名	4名	5名	4名	8名	10名	4名	—	—	—	8名	5名	5名
	第Ⅱ期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	—	—	—	—	—	—	—
出願要件	<p>1. 出願資格 次の各号のいずれかに該当する者とします。</p> <p>(1) 高等学校を卒業した者及び平成18年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 中等教育学校を卒業した者及び平成18年3月卒業見込みの者</p> <p>(3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成18年3月修了見込みの者</p> <p>(4) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当する者及び平成18年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成18年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成18年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>ウ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)</p> <p>エ 大学入学資格検定に合格した者又は高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成18年3月31日までに合格見込みの者で、平成18年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>オ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成18年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>なお、第Ⅱ期の学生募集においては、留学(学校教育法施行規則第61条の2に該当する者)又は単位制による課程(単位制高等学校教育規程に該当する課程)により平成18年4月1日から7月31日までに高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者を含む。</p> <p>2. 出願要件 合格した場合には、入学することを確約できる者</p>																			
選抜方法等	<p>第1次選考 書類選考 第2次選考 面接・口述試験(第1次選考合格者に対し、個別に30分程度行います。)</p> <p>なお、生物学類においては、平成18年度大学入試センター試験[理科(生物Ⅰ)、外国語(英語(リスニングテスト含む))]を課します。</p> <p>合否判定に関して 生物学類以外の学群・学類・専門学群……第1次選考では、特に志願理由書、自己推薦書及びその根拠となる添付資料を重視します。第2次選考では、第1次選考合格者に対し、提出された自己推薦書等の内容及び志願する学群・学類に必要な学習適応性(学習能力、知識、意欲等)について、個別面接・口述試験(30分程度)を行い、提出資料等の内容を含めて総合的に判定します。</p> <p>生物学類……第1次選考では、特に志願理由書、自己推薦書及びその根拠となる添付資料を重視します。第2次選考では、第1次選考合格者に対し、提出された自己推薦書等の内容及び当該学類に必要な学習適応性(学習能力、知識、意欲等)について、個別面接・口述試験(30分程度)を行い、不合格とならなかった者に対し、更に平成18年度大学入試センター試験の成績(生物Ⅰ、英語(リスニングテスト含む))を資格試験的に利用し、その成績が一定水準以上の者を最終合格者とします。</p>																			
出願期間	第Ⅰ期	平成17年9月12日(月)から14日(水)																		
	第Ⅱ期	平成18年5月中旬																		
選抜期日	第Ⅰ期	平成17年10月11日(火)から10月20日(木)																		
	第Ⅱ期	平成18年7月上旬																		
合格発表日	第Ⅰ期	平成17年10月27日(木)[生物学類のみ平成18年2月9日(木)]																		
	第Ⅱ期	平成18年7月中旬																		
その他	<p>1. 第Ⅱ期は、平成18年8月入学の募集人員です。</p> <p>2. 生物学類が課す大学入試センター試験の教科・科目は、個別学力検査等の前期・後期日程で課す大学入試センター試験の教科・科目と異なりますので、注意してください。</p>																			

## 5 特別選抜方法等

### (1) 推薦入学

実施学群・学類名	第一学群			第二学群				第三学群					医学専門学群		体育専門学群	芸術専門学群	図書館情報専門学群		
	人文学類	社会学類	自然学類	比較文化学類	日本語・日本文化学類	人間学類	生物学類	生物資源学類	社会学類	国際総合学類	情報学類	工学システム学類	工学基礎学類	医学類				看護・医療科学類 看護学主専攻 医療科学主専攻	
募集人員	28名	16名	50名	20名	10名	25名	15名	25名 *8名	20名	24名	12名	20名	13名	35名	20名	12名	84名	35名	35名
出願要件	<p>1. 出願資格 次の各号のいずれかに該当する者とします。 (1) 平成18年3月高等学校(高等部を置く盲学校、聾学校及び養護学校を含む。)を卒業見込みの者 (2) 平成18年3月中等教育学校を卒業見込みの者 (3) 留学(学校教育法施行規則第61条の2に該当する者)又は単位制による課程(単位制高等学校教育規程に該当する課程)により平成17年度途中で高等学校を卒業した者 (4) 国際バカロレア(IB)事業に参加している我が国所在の国際学校を卒業し、平成17年度にIB資格を取得した者で、かつ平成18年3月31日までに18歳に達するもの (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成17年4月1日から平成18年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者 (6) 日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で、外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め、そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて原則として2年以上継続して在学し、平成17年4月1日から平成18年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者 〔ただし、平成17年度第2学期推薦入学試験に出願した者及び平成18年度帰国生徒特別選抜(芸術専門学群)(平成18年4月入学)に出願する者を除く。〕</p> <p>2. 推薦要件 24ページ「ア 推薦要件」を参照してください。</p> <p>3. 1校で推薦し得る数 ・1名とする学類……………第一学群社会学類, 第二学群日本語・日本文化学類, 人間学類, 第三学群国際総合学類 ただし、第二学群生物学類 1～*2名 (*は、前年度までの過去6年間の入学者実績(数)が2名以上の場合は2名までの推薦を可とします。なお、入学者実績(数)とは、「推薦入学」及び「個別学力検査」の入学者数の合計とします。また、該当する高等学校等には別途、通知します。) 医学専門学群医学類 1～*3名 (*は、前年度までの過去3年間の入学者実績(数)が2名の場合は2名まで、3名以上の場合は3名までの推薦を可とします。なお、入学者実績(数)とは、「推薦入学」及び「個別学力検査」の入学者数の合計とします。また、該当する高等学校等には別途、通知します。) ・2名までとする学群・学類……………第一学群人文学類, 自然学類, 第二学群比較文化学類, 生物資源学類, 第三学群社会学類, 情報学類, 工学システム学類, 工学基礎学類, 医学専門学群看護・医療科学類 芸術専門学群(同一実技検査科目は1名までとします。), 図書館情報専門学群 ・4名までとする学群……………体育専門学群(同一競技種目は2名までとします。この場合、男子種目と女子種目は別種目として扱います。)</p>																		
選抜方法等	<p>第1次選考 書類選考 第2次選考(第1次選考合格者) 小論文(芸術専門学群を除く。)及び面接 体育専門学群及び芸術専門学群は実技検査も実施します。 なお、調査書には・標示及び能力・適性等に関する推薦の記入を希望します。</p>																		
出願期間	平成17年11月1日(火)から7日(月)																		
選抜期日	平成17年11月29日(火), 30日(水)																		
合格発表日	<p>第1次選考合格者 平成17年11月16日(水) 最終合格者 平成17年12月9日(金)</p>																		
その他	*生物資源学類募集人員8名は、専門高校・総合学科出身者対象 専門高校又は総合学科を設置する高等学校長の推薦に基づく特別選抜方法については、29ページを参照してください。																		

ア 推薦要件

次の(1)又は(2)のいずれかの推薦要件に該当する者のうち、学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者とします。

学群・学類名		推 薦 要 件
第一学群	人文学類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 希望する主専攻分野(哲学, 史学, 考古学・民俗学, 言語学)について深い関心を持ち、国語, 地理歴史, 公民, 外国語, 数学のいずれかの教科・科目において優れた能力を持つ者、又は希望する主専攻分野の内容に関して優れた資質・能力を持つ者。(推薦書に、①優れている教科・科目名、又は資質・能力、及び②希望する主専攻分野と①との関連性、以上の2点を明記し、必要と思われる資料をできる限り添付のこと。面接ではこれに関する質問もします。)
	社会学類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 社会科学に関連する分野について、明確な問題意識と優れた能力を有する者。特に、①読書量が豊富である者、②研究活動、社会活動に優れた成果を挙げている者、又は③外国語の能力に富むなど国際性の高い者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	自然科学類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 数学, 物理, 化学, 地学及び地理のうち、少なくとも1教科・科目において、特に優れた能力を持つ者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
第二学群	比較文化学類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 主専攻に関連する分野(文学, 地域, 思想)において、特に優れた能力を持つ者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	日本語・日本文化学類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 旺盛な知的好奇心を持ち、日本語や日本文化を学ぶにふさわしい明確な問題意識を持っている者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	人間学類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 主専攻分野(教育学, 心理学, 心身障害学)についての問題意識を明確に持ち、それに関連する自主研究やクラブ活動、社会活動等において優れた実績を有する者。(その実績を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	生物学類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は前年度までの過去6年間に筑波大学生物学類の個別学力検査で複数の入学者を出した高等学校にあっては、A段階に属さなくてもそれらの入学者と同程度以上の学力を有する者。 (2) 生物と数学に優れた能力を持ち、かつ、生物の学習や実験に意欲的で、生物に関連する自主研究等で中心的な役割を果たした実績を有する者。(本要件の場合、生物の学習や実験に意欲であることを証明する客観的資料があれば添付すること。)
	生物資源学類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 理科, 数学, 英語のうち1教科に特に優れた能力を持ち、且つ本学類に関連するクラブ活動、地域活動、社会活動等において、実績を有する者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。これら諸活動の実績も評価の対象とします。)
第三学群	社会工学類	(1) 文系・理系を問わず、調査書の学習成績概評A段階に属する者。 (2) 数学・英語に優れた能力を持ち、希望主専攻分野に関連する問題(社会経済システム主専攻にあっては社会や経済に関する諸問題、経営工学主専攻にあっては経営上の諸問題や経営計画における数学的手法、都市計画主専攻にあっては地域・都市・環境に関する諸問題)について強い関心を持ち、その分野で一定の成果を挙げた者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	国際総合学類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 国際関係及び国際開発の諸分野の現実的問題に強い関心を持ち、世界的視野からそれを分析しようとする意欲があり、国際的に活躍できる資質を有する者で、外国語に優れた能力を持つ者、又は理数系に優れた能力を持つ者。(いずれもそれを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	情報学類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 数学, 理科及び英語のいずれかにおいて、際立って優れ、特筆に値する能力を持つ者。(優れている教科・科目を推薦書に明記するとともに、それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)

学群・学類名		推 薦 要 件	
第 三 学 群	工 学 シ ス テ ム 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 論理的な思考力とその表現力に優れている者。 工学の分野に強い関心を持ち、工学について熱意を持って勉強しようと考えている者。（それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。）	
	工 学 基 礎 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 数学又は理科の能力が抜群で（例えば、その学習成績が推薦校の上位5%以内）、且つ希望する主専攻分野に対して旺盛な好奇心を持つ者。（それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。）	
医 学 専 門 学 群	医 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 全教科がバランスよく優れている上に、英語及び理数系とくに数学、理科（物理、化学、生物のうち2科目）の能力が抜群で、医師となる資質が十分と考えられる者。（それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。）	
	看護・医 療科学類	看護学主専攻	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 看護に関連する分野について、明確な問題意識と優れた能力を有し、クラブ活動、地域活動、社会活動等において、実績を有する者。（その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。）
	医療科学主専攻	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 医療科学に関連する分野について、明確な問題意識と優れた能力を有し、とくに数学、理科(物理、化学、生物のうち2科目)及び英語の能力に優れている者。（その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。）	
体 育 専 門 学 群		(1) 調査書の学習成績概評がA段階に属し、筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 一つの運動種目に抜群の技能を有し、健康・体育・スポーツの分野で活躍が期待できる者。 なお、抜群の技能を有するとは、次の要件に該当する者をいいます。 ① 国際大会等に日本代表として選抜された者 ② 全国的な大会等において16位以内の成績を修めた者 ③ ①②と同等程度の水準にあると認められる者 (上記①②③を証明する客観的資料を必ず添付のこと。)	
芸 術 専 門 学 群		(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 志望する主専攻分野で特に優れた能力を持つ者。（その能力を証明する客観的資料として作品写真等があれば適宜添付のこと。）	
図 書 館 情 報 専 門 学 群		(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 論理的思考能力と表現力に優れ、豊かな発想ができる者。（その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。）	

(注1) “個別学力検査等に合格できる程度”とは、推薦校において、以前同校から筑波大学に同検査等により入学した者以上の学力（高校の学習成績）があると認められる者としします。

(注2) 日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で、外国の高等学校を卒業した者については、次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者のうち、出身高等学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者としします。

(ア) 各科目にわたりきわめて優秀な成績を修めた者

(イ) 志願する学群・学類に関連する分野において特に優れた能力を持つ者

※ 「関連する分野」については、別冊子「入学案内」に記載されている主専攻分野を参考にしてください。

イ 実技検査

体育専門学群及び芸術専門学群の実技検査種目・科目は、下表のうちから1つを事前に選択し受験してください。

(ア) 体育専門学群

実 技 検 査 種 目			
体 操 競 技	ダ ン ス	陸 上 競 技	水 泳
ハ ン ド ボ ー ル	バ レ ー ボ ー ル	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	サ ッ カ ー
ラ グ ビ ー	硬 式 野 球	テ ニ ス ( 硬 式 )	卓 球
バ ド ミ ン ト ン	柔 道	剣 道	弓 道

(イ) 芸術専門学群

実技検査科目	実 技 検 査 科 目 の 内 容	対 応 す る 専 攻 分 野	
		主 専 攻 分 野	コ ー ス / 専 門 領 域
芸 術 理 論	鑑賞 (論述, 口述)	芸 術 学	芸術学
美 術 1	木炭素描 (石膏像等)	美 術	洋画
美 術 2	彩色写生 (静物)		日本画
美 術 3	塑造 (頭像)		彫塑
美 術 4	臨書 (漢字・仮名), 創作 (漢字・仮名)		書
構 成	①造形基礎 ②平面構成, 立体造形から1	構 成	構成, 総合造形, クラフト, ビジュアルデザイン
デ ザ イ ン	鉛筆デッサン, 論述	デ ザ イ ン	情報, プロダクト, 環境, 建築

(注)上表の「構成」を受験する場合は、②の平面構成または立体造形についても、いずれか1つを事前に選択してください。

ウ 採点・評価及び合否判定

(1) 小論文及び面接

学 群 ・ 学 類		小 論 文	面 接
第 一 学 群	人 文 学 類	哲学, 史学, 考古学・民俗学, 言語学などの人文系諸分野の学習に必要な基礎的能力を評価します。特に文章の読解力と自分の考えを的確にまとめる表現力などを評価します。	個別面接(志望専攻分野に対する適応性と理解力を評価します。推薦要件(2)の志願者については, 志望専攻分野に関する能力について, その知識と理解力を評価します。)
	社 会 学 類	論理的思考力, 理解力及び独創性を評価します。	個別面接(総合的に評価します。)
	自 然 学 類	各専攻分野(数学, 物理学, 化学, 地球科学)ごとに数課題を出題し, 自然系諸分野の学習に必要な基礎学力, 学問への関心度, 問題意識及び独創性などを評価します。	個別面接(高等学校での活動歴, 志望動機, 学習に必要な基礎学力, 問題発見・分析・解決能力などを評価します。)
第 二 学 群	比 較 文 化 学 類	小論文(1)では英語の文章を, 小論文(2)では日本語の文章を読み, それぞれ日本語で論述します。理解力, 思考力, 表現力を総合的に評価します。	グループ面接(主として人文・社会事象に関するテーマに対するグループディスカッションにおける理解力・思考力と専攻に対する意欲・関心を総合的に評価します。)
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	言葉や文化に関する小論文を課して, その理解力, 洞察力を評価します。	個別面接(旺盛な知的好奇心を持ち, 日本語や日本文化を学ぶにふさわしい明確な問題意識を持っているかどうかを評価します。)
	人 間 学 類	人間学類の専門に関連する外国語(英語)を読ませ, 外国語(英語)の読解力, 論述における論旨の明確性, 論理性などを評価します。	個別面接(志望動機の妥当性, 関心の明確性, 入学後の学習計画の適切性, 高等学校での活動状況などを評価します。)
	生 物 学 類	生物学についての理解力及び問題に対する論理的表現力を評価します。また, 英語の学力も問います。	個別面接(生物学に対する考え方及び理解力を評価します。)
	生 物 資 源 学 類	理解力, 論理的思考能力, 独創性, 表現力を総合的に評価します。	個別面接(将来の希望, 専攻したい分野とそれに関連した知識と理解度, 論理性, 積極性などを総合的に評価します。)
第 三 学 群	社 会 工 学 類	現代社会の課題や動きに関連する設問に論述形式で解答させ, 論理的な分析力, 社会的な事象についての関心の程度, 表現能力を評価します。	個別面接(小論文の内容に関する設問, 志望動機に関する設問などにより社会現象への関心, 英語力や論理的思考能力など社会学類での学習に必要な基礎学力を評価します。)
	国 際 総 合 学 類	英語の学力, 論理的思考力, 分析力, 文章表現力などを評価します。	個別面接(日本語及び英語による国際問題に関連した口頭試問を含みます。)
	情 報 学 類	数学及び英語の学力を評価します。	個別面接(論理的思考能力, 学習適格性, 表現能力などを評価します。数学の口頭試問を含みます。)
	工 学 シ ス テ ム 学 類	工学分野に必要な論理的思考力, 問題解決能力及び表現力を評価します。	個別面接(勉学に対する主体的な意欲, 本人の希望分野と本学類の教育内容との適合及び学類のカリキュラム履修に必要な基礎学力を評価します。) 選考にあたって, 面接(口頭試問)を重視します。
	工 学 基 礎 学 類	自然科学を基礎とした工学の理解に必要な論理的思考力や表現力を判定するために, 数学と英語を中心に評価します。	個別面接[論理的思考力, 表現力に加え, 志望の動機など勉学に対する意欲を評価します。(自然現象などについての説明や議論を含みます。)]
医 学 専 門 学 群	医 学 類	英語(読解力・作文力), 数学, 理科(物理, 化学, 生物のうち2科目)の総合的学力を測定するとともに, 論理的思考力, 表現力を評価します。 小論文による学力検査の総合点と面接で評価します。	個別面接(医学を志向する動機, 修学の継続力, 適性, 感性・社会適応力など総合的な人間性について評価します。)
	看 護 ・ 医 療 科 学 類	小論文Ⅰでは英文を, 小論文Ⅱでは和文を課し, 理解力, 論理的思考力, 文章表現力を総合的に評価します。 小論文Ⅰと小論文Ⅱの合計点と面接で評価します。	個別面接(医療を志向する動機, 適性, 感性, 社会的適応力等人間性について総合的に評価します。)
	体 育 専 門 学 群	保健体育・スポーツに関わる文章問題を出題し, 解答選択形式と論述形式(600字程度)で解答させ, 読解力, 思考力, 判断力及び文章表現力を総合的に評価します。	個別面接[健康・体育・スポーツの専門家となるための一般的資質(意欲, 自己の体育・スポーツに対する考え方, 社会常識, リーダーシップ能力等), 専門種目についての独自の考え方や取り組み, 思考力及び表現力などを評価します。]
芸 術 専 門 学 群	—————	個別面接(芸術に対する関心度や意欲, 将来性, 社会性をみます。実技検査の自己評価も問います。)	
図 書 館 情 報 専 門 学 群	主として, 論理的思考力, 表現力, 広い視野からの発想, 独創性などを評価します。	グループ面接(主として, 自分の考えを相手に分かりやすく伝えるコミュニケーション能力, 問題解決への貢献度, 論理的思考力, 自分の意見で集団を導く説得力, リーダーシップ, 豊かな発想力による幅広い視点からの発言などを評価します。)	

(2) 実技検査

学 群	実 技 検 査
体 育 専 門 学 群	<p>当該種目に関する基礎及び応用技能について検査し、併せて運動特技として記された内容の妥当性を評価します。</p> <p>本来の特技種目と異なる種目での受験を余儀なくされた受験者については、自己の特技種目に関して追加聴取します。</p> <p>また、上記以外の受験者に対しても、必要に応じて同様の聴取を行う場合があります。</p> <hr/> <p>第2次選考での実技検査結果、小論文及び個別面接結果から総合的に判定します。</p>
芸 術 専 門 学 群	<p><b>芸術学専攻</b>：芸術に関する知識や感性、理論的な思考力を評価します。</p> <p><b>美術専攻</b>：基礎を踏まえた造形的表現力、感性や創造性の豊かさを評価します。</p> <p><b>構成専攻、デザイン専攻</b>：基礎を踏まえたデザイン力、構成力、課題に対する思考力、着想の豊かさ、企画力、総合的な表現力を評価します。</p>

(2) 推薦入学 — 専門高校・総合学科特別選抜

実施学群・学類名	第二学群 生物資源学類
募集人員	8名
出願要件	1 志願者の資格及び推薦要件 平成18年3月高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)卒業見込みの者で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当し、かつ学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者とします。 (1) 専門高校を卒業見込みの者 (2) 総合学科を卒業見込みの者で、かつ卒業に必要な単位のうち、職業に関する教科・科目を25単位以上修得した者又は修得見込みの者 2 推薦し得る数 1校で推薦し得る数:特に制限しません。
選抜方法等	専門高校又は総合学科を設置する高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の学校長の推薦に基づき、大学入試センター試験及び学力検査を免除し、以下の第1次及び第2次選考により選抜します。 第1次選考 調査書等提出された書類を主な資料とする書類選考により、第1次合格者を決定します。 第2次選考 第1次選考合格者を対象に、小論文及び面接試験を課し、その結果と上記調査書等を含めて総合的に判定し、最終合格者を決定します。
出願期間	平成17年11月1日(火)～7日(月)
選抜期日	平成17年11月29日(火)、30日(水)
合格発表日	第1次選考合格者 平成17年11月16日(水) 最終合格者 平成17年12月9日(金)

(注) 普通科を併設する高等学校の場合、普通科からは23ページの「(1)推薦入学」に基づき出願できます。



(3) 帰国生徒特別選抜(芸術専門学群)(平成18年4月推薦入学)

実施学群名	芸術専門学群
募集人員	若干名
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で、外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め、そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて原則として2年以上継続して在学し、平成17年4月1日から平成18年3月31日までに、卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者で、次に掲げる要件のいずれかに該当する者のうち、出身学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者としします。(ただし、平成17年度第2学期推薦入学に出願した者及び平成18年度推薦入学に出願する者を除きます。)</p> <p>(1) 各科目にわたりきわめて優秀な成績を修めた者</p> <p>(2) 志願する学群に関連する分野において特に優れた能力を持つ者</p> <p>※ 「関連する分野」については、別冊子「入学案内」に記載されている主専攻分野を参考にしてください。</p>
選抜方法等	<p>第1次選考 書類選考 第2次選考(第1次選考合格者) 実技検査及び面接</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 実技検査科目については、「5 特別選抜方法等の(1)推薦入学」の実技検査に準じて実施します。</li><li>・ 実技検査及び面接における採点・評価については、推薦入学の場合と同じです。(27・28ページ参照)</li></ul>
出願期間	平成17年11月1日(火)～7日(月)
選抜期日	平成17年11月29日(火)、30日(水)
合格発表日	第1次選考合格者 平成17年11月16日(水) 最終合格者 平成17年12月9日(金)

(注) 平成17年9月下旬に発表する「帰国生徒特別選抜(芸術専門学群)学生募集要項」を参照してください。

## 6 帰国生徒特別選抜(平成18年度第2学期推薦入学)

実施学群名	第一学群・第二学群・第三学群・体育専門学群
募集人員	若干名
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で、外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め、そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて原則として2年以上継続して在学し、平成18年4月1日から平成18年7月31日までに、卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者で、次に掲げる要件のいずれかに該当する者のうち、出身学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者とします。</p> <p>(1) 各科目にわたりきわめて優秀な成績を修めた者</p> <p>(2) 志願する学群・学類に関連する分野において特に優れた能力を持つ者</p> <p>※ 「関連する分野」については、別冊子「入学案内」に記載されている主専攻分野を参考にしてください。</p>
選抜方法等	<p>第1次選考 書類選考</p> <p>第2次選考(第1次選考合格者)</p> <p>第一学群・第二学群・第三学群……小論文及び面接</p> <p>体育専門学群……小論文、実技検査及び面接</p> <p>なお、実技検査種目については、「5 特別選抜方法等の(1)推薦入学」の実技検査に準じて実施します。</p>
出願期間	平成18年6月上旬
選抜期日	平成18年7月上旬
合格発表日	平成18年7月中旬

(注) 平成18年4月上旬に発表する「第2学期推薦入学(帰国生徒特別選抜)学生募集要項」を参照してください。

## 7 入学試験にかかる情報開示

平成18年度入学試験にかかる情報を、次により開示する予定です。

なお、この取扱いについては見直しを行っているところであり、本年9月発表予定の「平成18年度学生募集要項」で確認してください。

### (1) 採点・評価及び合否判定

- ① 論述問題（小論文を含む。）、実技検査及び面接・口述試験の一般的な採点・評価のポイント
- ② 面接・口述試験の形式（個別かグループか。）
- ③ 教科・科目、実技検査及び面接等で特に重視するものがある場合はその旨  
以上の内容は、本要項のほか、「平成18年度学生募集要項」に掲載します。

### (2) 試験問題の正解等

教科・科目問題及び論述問題（小論文を含む。）の出題意図又は正解例を試験終了後に、請求に応じて、報道機関、高等学校、出版社等に提供します。

### (3) 合格者成績

個別学力検査等の合格者の成績について、各学群・学類ごとに、前期及び後期日程に分けて、大学入試センター試験の平均点、個別学力検査等の平均点（得点調整した場合は、調整後の得点）を平成19年度「入学案内」に掲載します。

### (4) 個人成績等

不合格となった受験者本人に対し、請求に応じて次のとおり成績等を開示します。

- ① 成績を点数で表している場合は、不合格者の成績（総合点）を3段階に区分し、該当ランクを開示します。
- ② 成績を評価（A、B、C等）で表している場合は、当該段階別評価を開示します。
- ③ 調査書の客観的な数字、成績評価、出欠の記録及びクラブ活動等の記録等（「指導上参考となる諸事項」及び「備考」等、教員が自由に記述した部分を除く。）を開示します。
- ④ 開示期間は、平成18年5月1日～6月30日（土・日曜日及び祝休日を除く午前9時～午後4時まで。）に限り、本学学務部入試課で閲覧開示します。（当日は、本学の受験票等、本人であることを確認できるものを持参してください。）

**なお、開示請求にあたっては、必ず、事前に電話で問い合わせ願います（33ページ参照）。**

## 8 身体に障害のある入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障害があり、受験上あるいは修学上特別な配慮を必要とする者は、次の期日までに本学に相談してください。

相談の詳細については、それぞれの募集要項により発表します。

アドミッションセンター入試（第Ⅰ期） 平成17年8月19日（金）

推薦入学 平成17年10月14日（金）

個別学力検査等（前期日程、後期日程） 平成18年1月13日（金）

## 9 学生募集要項の発表

募集人員、出願期日、試験の実施期日、試験場、検定料その他出願に必要な事項を記載した募集要項については、次の予定で発表します。

アドミッションセンター入試（第Ⅰ期） 平成17年6月下旬（発表済み）

〃（第Ⅱ期） 平成18年3月下旬

学生募集要項（推薦入学・個別学力検査等） 平成17年9月下旬

帰国生徒特別選抜（芸術専門学群） 平成17年9月下旬

## 10 学生募集要項の請求方法

### ○「学生募集要項」（推薦入学及び個別学力検査等）



#### (1) 郵便局で請求する方法（10月から受付開始）

郵便局（普通局，特定局）に設置されている「全国 国公立大学・短期大学，私立大学・短期大学募集要項（願書）請求申込書」（入学願書ゆうパックカタログ）に必要な事項を記入の上，送料と振込手数料70円を添えて，最寄りの郵便局の窓口で申し込んでください。受付から1週間程度で送付されます。なお，請求申込書は高等学校で入手できる場合もあります。

#### (2) テレメールで請求する場合（インターネット，電話）（9月から案内開始）

次の①～③の手順により請求することができます。

①インターネット（携帯電話・パソコン）又は電話をご利用ください。

 テレメール	インターネット（携帯電話・パソコン）の場合		電話の場合	
	<a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a> 携帯電話(iモード・EZweb・Vodafone live!)， パソコンとも共通アドレスです。		IP 電話	050 - 2011 - 0102
	QRコード ※対応する携帯電話で 読み取れます。		東京	Tel 03 (3222) 0102
		大阪	Tel 06 (6222) 0102	

※ IP電話：一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約11円です。

②資料番号（6桁）をプッシュ又は入力してください。

募集要項＋大学案内	541302	送料	580円	郵送開始日	10月5日
-----------	--------	----	------	-------	-------

③あとは音声ガイダンスに従って登録してください。

- \* 受付から2，3日で送付されます。ただし，郵送開始日までのご請求は予約受付となり，郵送開始日になりましたら一斉に郵送します。
- \* 一度ご利用になられた暗証番号（4桁）は必ずひかえておいてください。送料をお支払いいただく際に必要になります。また，テレメールを繰り返しご利用いただく時にも便利です。
- \* 送料は，お届けした資料に同封されている支払方法に従いお支払いください。
- \* 電話によるご請求の場合，住所，名前の登録時は，ゆっくりはっきりとお話してください。登録された音声不鮮明な場合は到着まで時間がかかる場合があります。

#### (3) 大学のホームページから請求する方法（9月から案内開始）

大学のホームページを経由して，インターネットで上記（2）のテレメールによる資料請求ができます。

詳しくは，筑波大学ホームページ (<http://www.tsukuba.ac.jp>)をご覧ください。

上記(1)、(2)、(3)による請求方法についてのお問い合わせ先

全国学校案内資料管理事務センター	Tel 06-6231-5992	(月～金 9:30～18:00)
------------------	------------------	------------------

#### (4) 大学に直接請求する方法

返信用として，請求者の郵便番号，住所，氏名を記入し，580円切手をはり付けた角型2号封筒(240mm×332mm)を別封筒に封入のうえ，下記の請求先へ送付してください。

なお，大学あて封筒の表に「学生募集要項請求」と朱書してください。

請求先 〒305-8577  
茨城県つくば市天王台1丁目1-1  
筑波大学学務部入試課  
電話 029(853)6007

○「帰国生徒特別選抜（芸術専門学群）学生募集要項」

返信用として、請求者の郵便番号、住所、氏名を記入し、390円切手をはり付けた角型2号封筒（240mm×332mm）を別封筒に封入のうえ、下記の請求先へ送付してください。

なお、大学あて封筒の表に「帰国生徒特別選抜（芸術専門学群）学生募集要項請求」と朱書してください。

請求先 〒305-8577  
茨城県つくば市天王台1丁目1-1  
筑波大学学務部入試課  
電話 029(853)6007

○「アドミッションセンター入試学生募集要項」

返信用として、請求者の郵便番号、住所、氏名を記入し、390円切手をはり付けた角型2号封筒（240mm×332mm）を別封筒に封入のうえ、下記の請求先へ送付してください。

なお、大学あて封筒の表に「アドミッションセンター入試学生募集要項請求」と朱書してください。

請求先 〒305-8577  
茨城県つくば市天王台1丁目1-1  
筑波大学アドミッションセンター  
電話 029(853)7385, 7386

## 【参考】

### 筑波大学学群・学類再編計画について(予告)

筑波大学では、平成19年4月から下表のとおり学群・学類の再編を計画中であり、今後、所定の手続きを経て正式決定した場合、平成19年度入学者選抜は、この分類に応じた選抜が行われることになります。

(平成18年度入学者選抜は、現行の学群・学類の分類で実施され、入学後も現行の学群・学類に在籍したまま学年進行する予定です。)

なお、学力検査実施教科・科目等の詳細は、本年9月下旬発表予定の平成18年度学生募集要項に予告掲載する予定です。

#### 現行の学群・学類

学 群 ・ 学 類 名	入学定員	
第一学群		
人文学類	120	
社会学類	80	
自然学類	200	
第二学群		
比較文化学類	80	
日本語・日本文化学類	40	
人間学類	120	
生物学類	80	
生物資源学類	120	
第三学群		
社会工学類	120	
国際総合学類	80	
情報学類	80	
工学システム学類	130	
工学基礎学類	120	
医学専門学群		
医学類	95	
看護・医療科学類	看護学主専攻	70
	医療科学主専攻	37
体育専門学群	240	
芸術専門学群	100	
図書館情報専門学群	150	
合 計	2,062	

#### 再編後の学群・学類

学 群 ・ 学 類 名	入学定員
人文・文化学群	
人文学類	120
比較文化学類	80
日本語・日本文化学類	40
社会・国際学群	
社会学類	80
国際総合学類	80
人間学群	
教育学類	35
心理学類	50
障害科学類	35
生命環境学群	
生物学類	80
生物資源学類	120
地球学類	50
理工学群	
数学類	40
物理学類	60
化学類	50
応用理工学類	120
工学システム学類	130
社会工学類	120
情報学群	
情報科学類	80
情報メディア創成学類	50
知識情報・図書館学類	100
医学群	
医学類	95
看護学類	70
医療科学類	37
体育専門学群	240
芸術専門学群	100
合 計	2,062

